

学校評価だより



～中間自己評価～

令和元年10月 発行

珠洲市立宝立小中学校

令和元年度中間期の学校評価として、生徒・保護者・教職員アンケートをもとに自己評価を行いました。1学期にとりましたアンケート結果や自己評価の結果（裏面）を含めて、今後の取組についてお知らせ致します。

今後の取組を進めるにあたっては、ご家庭のご協力をお願いしなければならないものもございます。何卒、本校の教育活動をご理解の上、ご協力をお願い致します。

本校の教育目標 ふるさと宝立の自然や人に学び、たくましく生き抜く子の育成

目指す生徒像 ◇確かな学力を身に付けた子(知育) ◇思いやりのある心豊かな子(徳育) ◇健康・安全を育み守る子(体育・食育)

本年度重点項目

(1) 楽しく学び、確かな学力を身につけた子の育成 (2) 思いやりのある、豊かな心をもった子の育成 (3) たくましい体力と気力をもった子の育成 (4) ふるさとを愛する心をもった子の育成 (5) 教育公務員としてのプロ意識をもち、信頼される教師集団をめざす

(1) 楽しく学び、確かな学力を身につけた子の育成

- ▲地域の教材・G Tの活用があまりなされておらず、C評価となりました。
- 保護者は本校の授業が分かりやすいように工夫されていると感じており、児童生徒においてはどのブロックも「授業がわかる」の設問はA評価でした。
- ▲「学校が楽しい」の設問が中期ブロックにおいてC評価でした。
- ▲保護者は、子供が毎日時間を守って家庭学習に取り組んでいると感じていません。

《改善策》

- ◇道徳・学活・総合的な学習の時間に積極的に地域の教材・G Tを活用する機会を設けていきたいと思います。
- ◇「学校が楽しい」と答えなかった原因(学習面・生活面)を個別面談等で究明し、その改善策を考えていきたいと思います。
- ◇家庭学習時間については、家庭学習チャレンジ週間の取組の様子や結果を児童だけでなく、保護者にもお知らせし、協力をお願いしていきます。



(2) 思いやりのある、豊かな心をもった子の育成

- ▲「あいさつができる」と児童生徒・保護者はとらえていますが、教職員は不十分と感じておりズレがあります。
- ▲「困っている友だち」への思いやり行動が、昨年度のA評価からB評価となりました。
- いじめ対応について、早期発見・対応については、保護者の皆さんには概ね理解されているようです。

《改善策》

- ◇児童生徒会を活用して、あいさつ運動を引き続き行い、気持ちの良いあいさつの仕方の指導を行っていきます。
- ◇学校行事(運動会・文化祭)等、教育活動全体を通して、よりよい人間関係づくりの場を設定します。
- ◇保護者との密な連絡、校内での情報共有やチームによる迅速な対応を引き続き行います。



(3) たくましい体力と気力をもった子の育成

- ▲夜9時までに自分の持っているインターネット接続機器を保護者に預けているのは全体の40%となっていますが、保護者アンケートではゲームやPCについての決まりを90%が守っているとなっており、ズレがみられます。

《改善策》

- ◇他の保健調査などで5年生以降の就寝時間が23時以降と遅い傾向がみられます。メディア視聴によって削られている時間の実態調査を通じて、睡眠の大切さや生活のタイムマネジメント等について考えさせたいと思います。また、保護者の皆さんに対しても子供たちのより良い生活について発信していきたいと思います。



(4) ふるさとを愛する心をもった子の育成

- ▲曾ノ坊の滝の取組や総合的な学習の時間での取組に新鮮味を感じなくなっているようです。地域教材や人材の取り入れ方や新たな見方等を検討する必要があります。
- 地域行事の参加については、1年生の結果が低いです。これは学年が進み、取組を経験していくことで改善するものと考えます。

《改善策》

- ◇これまでの取組について、再検討する時期かも知れません。また、活動の意義を確認したり、見通しをもつ時間の確保をしたりしていきたいと思います。
- ◇特に6・7年生の見方、考え方がマイナスに傾きがちです。道徳や学活でプラスの見方、考え方を教えていきます。



(5) 教育公務員としてのプロ意識をもち、信頼される教師集団をめざす

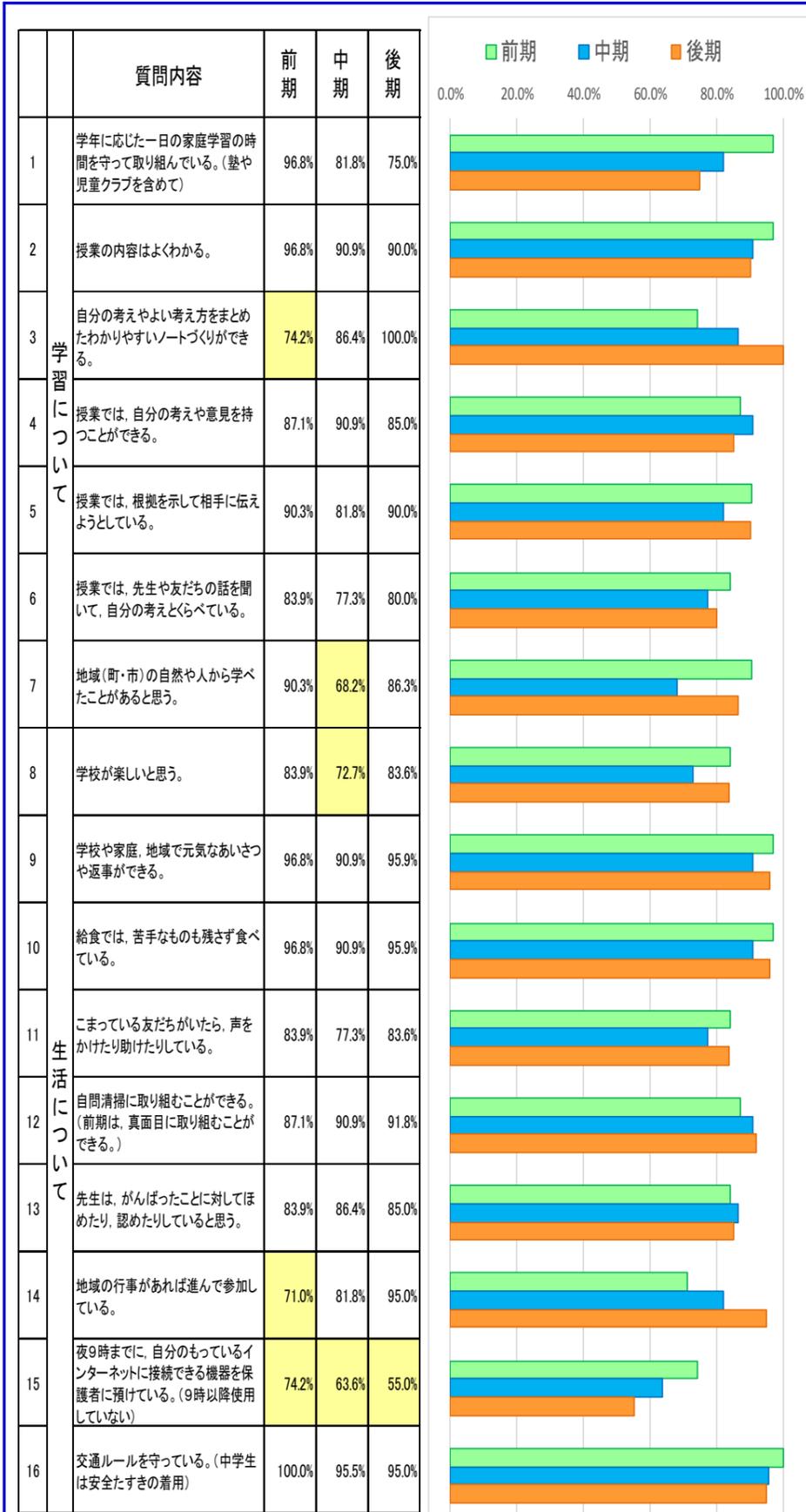
- ▲担当となった文書や業務の期日を守るために、計画的に進めるという意識を高め、そのためのスキルや感覚を身に付けていくようにしていきます。
- ▲児童生徒の認めてもらえているという感覚について、昨年度に比べて下がっています。生活ルール等の守るべきことを守られていない状況を注意されることが結果に表れているようです。

《改善策》

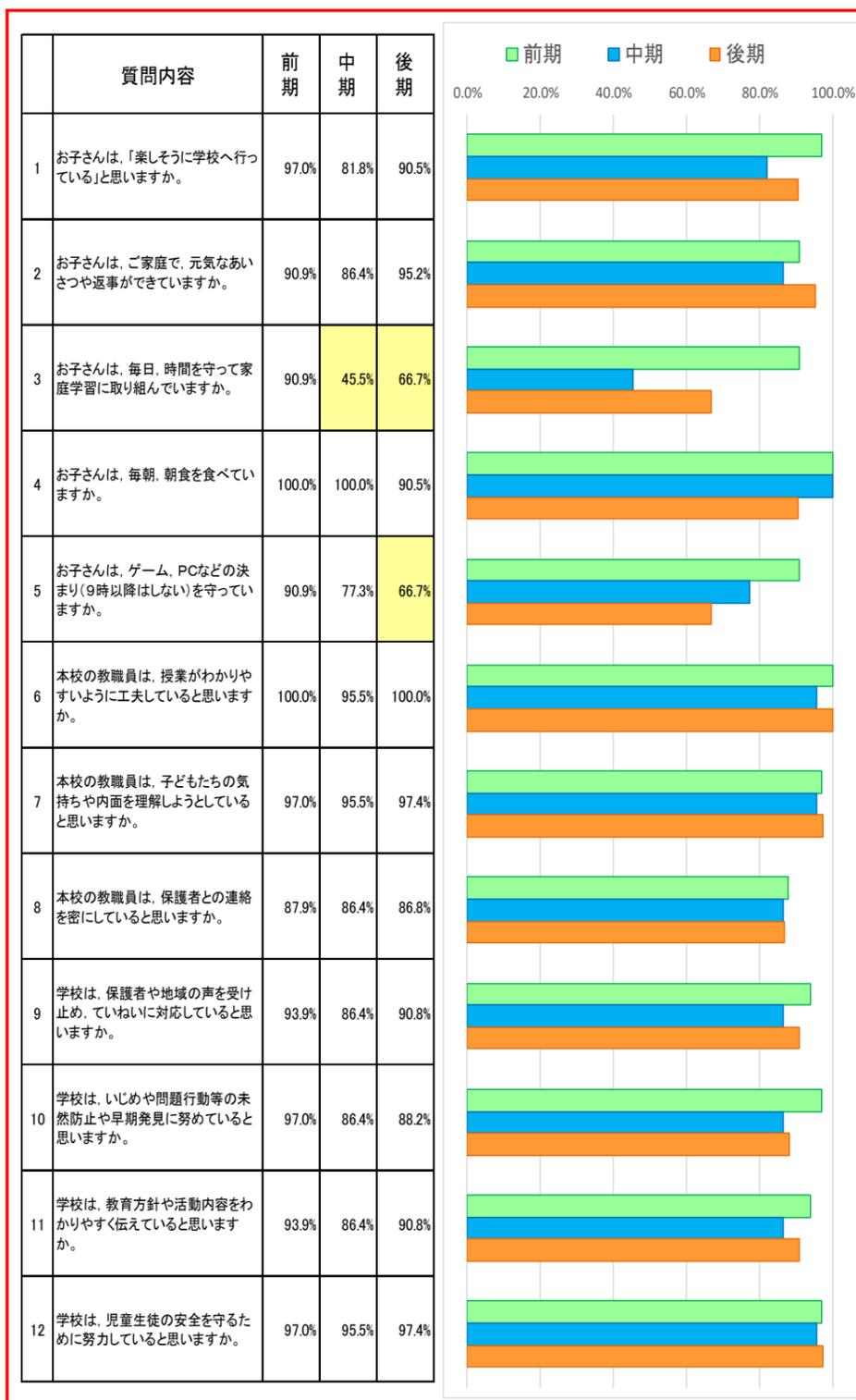
- ◇各種予定表等を常に意識し、期日の3日前には提出するようにしていきます。
- ◇児童の承認感については、児童生徒の意識・行動で認めていくポイントや指導すべきポイントを絞り、一定期間集中的に取り組んで検証し、改善につなげていきたいと思います。



児童生徒アンケート結果



保護者アンケート結果



教職員アンケート結果



肯定的に回答(4または3を選択)した合計の割合を、判定基準の一つとして下記のようにアンケート結果を評価しています。また、C評価と判定した項目(朱書き)については指導・改善を要する内容ととらえ、速やかに改善策を考え対応していきます。

- ☆児童生徒アンケート A(4または3が前期:95%, 中期:90%以上, 後期:90%以上) B(前期:80%, 中期:75%, 後期:70%以上) C(それ以下)
- ☆保護者アンケート A(4または3が90%以上) B(70%以上) C(それ以下)
- ☆教職員アンケート A(4または3が90%以上) B(70%以上) C(それ以下)

